

夢甲斐塾新体制に対する事務局提案

◆経過説明◆

1. 上甲塾長からの提案（出発式7/7）

- 1 10年目が終了したので、先に実施した塾長補佐に続き、新しい体制を考えてほしい。
- 2 塾長が全体の責任者ではなくで、研修を担当する「研修顧問」という立場で考えて欲しい。
- 3 塾の運営責任者は塾生から出すように考えて欲しい。
- 4 いつまでもというわけにはいかないので、塾長にふさわしい人材を探して欲しい。
- 5 上記の体制替えに伴い、今後の塾長謝礼金（年間45万円程度）は不要、交通費のみでよい。

2. 上記を受けた会議の内容（入倉・矢島・柴田・佐野・清水）

- 1 ⇒夢甲斐塾事務局で進めている塾の改革とあわせて進める。
- 2 ③④⇒上甲塾長にはこれまで同様「塾長」という名前で塾生の精神的な支柱と共に研修の部分の担当をお願いする。塾運営の責任者を塾頭（副塾頭）とし、これまでの代表（副代表）がこれに当たる。塾長補佐役は研修の部分で塾長を補佐する。
- ④ ⇒次期塾長の選任は、時間をかけて検討する
- ⑤ ⇒塾長謝礼にあてていた資金の用途については、組織としての活動や外部講師などの費用に利用することを運営会議で検討する。

3. 上甲塾長からの発表（夢甲斐フェスタ8/19）

8／19に開催した夢甲斐フェスタの中で、上甲塾長が塾生に向かって、出発式で言った内容を発表した。

4. その後の経過

塾長補佐で話し合い、新体制の原案（別紙）を作成し、9月5日の夢甲斐塾運営会議で協議（一部変更）した内容で、9月15日（土）の塾長例会の前の時間18:00～19:00に臨時総会を開き承認を得ることとした。

◆提案内容◆

別紙、「平成24年度 夢甲斐塾体制（案）」を参照。